

# 平成21年度第5回緑区地域福祉計画推進協議会議事要旨

## [開催]

**開催日時** 平成22年2月13日(土) 14:00~16:30

**開催場所** 緑保健福祉センター2階 大会議室

**出席者** 委員19名中12名出席  
事務局10名

## [次第]

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議題
  - (1) 緑区地域福祉計画等の推進について
  - (2) 広報誌「みどりのきずな第11号」の編集・発行について
  - (3) 緑区地域福祉計画の見直しについて
  - (4) その他
- 4 閉会

## [議事及び質疑要旨]

### 議題(1) 緑区地域福祉計画等の推進について

ア 各地区の委員から、次の活動報告があった。

① 誉田地区

中学校区を対象区域とするスポーツクラブ(社会体育振興会とは別の組織)を4月に設立するために準備を進めている。

② 土気地区

2月7日 こころの健康教室の開催[鎌取コミュニティセンター]

2月10日 手話教室の開催(月2回開催)[緑いきいきプラザ]

2月17日 ボーリング大会の開催(地区部会のボランティアを対象)

その他:巡回バスの運行のアンケートを実施しており、3月に回収を予定している。

緑区老人クラブ連合会で、グランドゴルフ・ゲートボール大会を開催した。

イ 各委員から、次の質疑があった。

委員A:高齢者の自殺を防止するため、各地域で協議会を設立し、電話相談等の活動を行っているとの説明があった。

委員B:「いのちの電話」の電話番号はどのように周知しているのか。

委員A:年2回のコンサートや年1回の講演会などで、周知を行っている。

委員B:「いのちの電話」への連絡方法は何かあるか。

委員A:電話とメールで受付しているが、ファックスでの受付は行っていない。

委員C:老人の方の主な相談内容は何か。

委員A:孤独に関する事などであるが、約8割の方がうつ病であるように思われる。

今後は、本人や亡くなった方の家族への面接にも力を入れていきたい。

## 議題（２）広報紙「みどりのきずな第１１号」の編集・発行について

- ア 発行日：平成２２年３月２０日（予定）
- イ 発行部数：５，０００部
- ウ 活動状況をより一層周知するため、各町内自治会への配布数の見直しを検討する。  
本会議終了後に、編集委員にて校正等を行った。

## 議題（３）緑区地域福祉計画の見直しについて

緑区地域福祉計画の見直し案の説明を行い、各委員から意見を求めた。

委員Ａ：障害の「害」の字を「がい」に改めるように、検討してもらいたい。

委員Ｂ：５ 交通対策「気軽に便利に行動を」における、見直し素案③ーイ（略）  
『また、市に対して、必要に応じて協力を要望します。』のうち、「必要に応じて」の部分の削除を検討してもらいたい。

事務局：上記の２点については、検討を行う。

委員Ａ：第４回緑区地域福祉計画推進協議会で提案した、障害者への支援の取り組み項目について、見直し（案）を提案したが、身体・知的・精神の各障害団体の意見を取りまとめ、見直し（案）に取り入れてもらいたい。

委員Ｃ：緑区地域福祉計画推進協議会において、次年度に検討を行うこととしたい。

## 議題（４）その他

特になし。